

TAKE
FREE

2023.2 発行



座談会（12 圏域）中間報告
Round Table Talk Interim Report

人と人が
つながる。

世代が
つながる。

地域と資源が
つながる。

①西土佐 NISHITOISA

オリジナル味噌づくり de 交流

西土佐地域座談会では、西土佐産の原材料を使った西土佐味噌づくりに挑戦していく方向となっています。味噌づくりの共同作業を通じて地域住民の親睦を深めていくとともに、完成した味噌を使った芋煮会等の交流会についても実施できればと考えています。

また、西土佐地域座談会では、西土佐ベンチの受注販売も行っています。



③大川筋 OOKAWASUJI

わなげ交流大会～桜が咲く頃に～

新型コロナウイルスの感染拡大、地元の保育所・小学校・中学校の休校もあり、地域の交流機会が減少しているという課題を受け、子どもから高齢者まで誰もが楽しめるわなげ交流大会の企画を検討中となっています。合わせて、大川筋中学校の校庭に咲く桜を見ながらお花見を楽しむ方向となっています。



⑤後川 USHIROGAWA

後川地域交流祭 2023！！

後川地域座談会では、農民運動会の復活をテーマに話し合いを行っています。近年、高齢化が進んでいるため、高齢者でも参加しやすい競技を考えながら、幅広い世代が楽しめる交流会にしていきたいと考えています。



⑨中村 NAKAMURA

気持ちの良い挨拶でつながりづくり

中村地域座談会では、地域のつながりづくりを目的に「おはボラ」の活動を展開中です。この活動は、朝の通勤・通学時間帯に挨拶をしながらゴミ拾いを行う活動で、中村小学校と中村南小学校と連携して行っています。



座談会(12 圏域)の動向

地域の未来のために自分たちにできることを考え、実行する。

令和2年度に第3期四万十市地域福祉計画(5か年計画)を策定し、計画を着実に推進していくために四万十市を12圏域に分けた座談会を設置しました。座談会では、地域住民が主役となり、それぞれの地域の実態に即した地域福祉活動の創出に向けて取り組んでいます。新型コロナウイルス感染症の流行により、集まることへの制限等が生じたことで、予定通りとはいませんでしたが、少しずつ活動が生まれはじめています。

第3期四万十市地域福祉計画



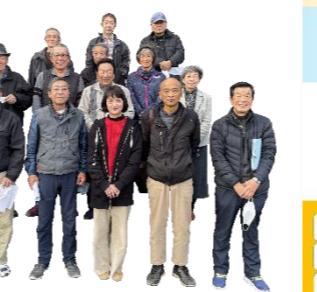
座談会の動向は
こちらをチェック！



⑥中筋 NAKASUJI

中筋中学校の利活用に向けて

中筋地域座談会では、令和3年度をもって休校となった中筋中学校の利活用について協議を重ねてきました。この度、有志メンバーで「中筋地域交流館友の会」が設立され、校舎の維持管理を担い、地域の交流拠点としてさまざまな活動を展開していく方向です。



⑩八束 YATSUKA

まずは、地域のニーズを明らかに

八束地域座談会は、地域課題を明らかにするため、「地域の困り事アンケート調査」を区長会の協力により実施しました。今後は、明らかになった課題の解決・軽減に向けた仕組みづくりに取り組んでいきたいと考えています。



⑦東中筋 HIGASHINAKASUJI

わなげで世代間・地区間交流



東中筋地域座談会では、3年ぶりの開催となる「わなげ交流大会」の開催に向けて動いています。残念ながらR4.12/10に予定していた大会はコロナの影響により延期となりましたが、引き続き、あったかふれあいセンター愛ハピネス・東中筋小学校と連携し、タイミングを見計らいながら開催できればと考えています。



⑧具同 GUDOU

子どもの居場所づくり

具同地域は子育て世帯が多い地域特性があり、子どもの居場所づくりをメインに取組んでいます。カドルファミリーさんやスマイルはたっこさんをはじめ、具同地域の観光資源であるトンボ公園さんにも協力いただきながら魅力的な居場所づくりを考えていきます。



⑪下田 SHIMODA

ガチンコわなげ交流大会

わなげが盛んな下田地域では、これまでにも試行的に4地区でわなげ交流大会を開催しています。

今度は、広く出場チームを募るとともに小中学校とも連携を図りながら世代間交流を図っていく方向となっています。



⑫東山 HIGASHIYAMA

地域住民が先生になって体験教室

東山地域座談会は、昨年に続き準備をしてきた「東山地区夏休みこども教室」でしたが、残念ながら今年も新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。地域住民の皆さんのが考案した魅力的な企画になりますので、実現に向けて取り組んでいきます。



②東富山 HIGASHITOMIYAMA

交流の輪の拡充に向けて

東富山地域座談会では、地区間交流・世代間交流の機会の減少を受け、地元の大用保育所・大用小学校・大用中学校の運動会に座談会で考えた競技を追加してもらい、交流を図りました。今後も地域の交流の輪を広げていく活動を検討していきます。

